

2. 荷重条件の判断基準（チェックリスト S-2-1～S-2-6 対応）

2-1. 固定荷重の目安

部位	荷重目安	内訳
S造の床（デッキプレート+コンクリート）	2.5～3.5kN/m <sup>2</sup>	デッキ0.1+コンクリート2.0～2.8+仕上げ0.3-0.5
S造の床（ALC）	0.6～1.0kN/m <sup>2</sup>	ALC版厚100-150mm
間仕切り壁（LGS+PB両面）	0.3～0.5kN/m <sup>2</sup> （床面積あたり）	壁自重を床面積で均した値
屋根（折板）	0.2～0.3kN/m <sup>2</sup>	折板+母屋+断熱材
屋根（デッキ+防水）	1.5～2.5kN/m <sup>2</sup>	デッキ+コンクリート+防水+断熱
外壁（ALC 100mm）	0.6kN/m <sup>2</sup> （壁面積あたり）	-
外壁（金属サイディング）	0.15～0.3kN/m <sup>2</sup> （壁面積あたり）	-

2-2. 積載荷重の基準値（建築基準法施行令第85条）

用途	床計算用	架構計算用	地震力計算用
住宅の居室（宿泊棟）	1,800N/m <sup>2</sup>	1,300N/m <sup>2</sup>	600N/m <sup>2</sup>
事務室（教官室等）	2,900N/m <sup>2</sup>	1,800N/m <sup>2</sup>	800N/m <sup>2</sup>
教室	2,300N/m <sup>2</sup>	2,100N/m <sup>2</sup>	1,100N/m <sup>2</sup>
百貨店・店舗（食堂）	2,900N/m <sup>2</sup>	2,400N/m <sup>2</sup>	1,300N/m <sup>2</sup>
集会場（講堂・固定席）	2,		